

# からくさ



## 【教育目標】 自律 探究 協働

- ◆ 自ら考え、判断し、行動する
- ◆ 真理を求めて深く学び続ける
- ◆ 目的意識を持ち多様な人々と協力する

## 【重点目標】 自己を振り返り、学びをつなぐ生徒

## 今年度の折り返し点に来ました

2学期が始まって1ヶ月とちょっと。いろいろなことがありました。感染対策との両立を図りながら学習活動を進めるのは容易なことではありませんが、生徒達は**知恵と努力**でピンチを乗り越えてきました。そんな9月を振り返り、実りの秋につなげていきたいと思えます。

### 修学旅行 (9/8~9)

那須・日光方面へ行ってきました。まずは、東照宮。極彩色で彩られた絢爛たる社殿や、隅々にまで施された匠の技に生徒達は圧倒されていました。おそらくマスクの中の口はポカンと空いたままだったのではないのでしょうか。

那須ハイランドパークでは、貯めていたエネルギーを大放出！喜々とした表情で園内を駆け回っていました。

よく学び、よく遊んだ2日間でした。何より感心したのは、家族や地域の人たちに心配をかけまいと、**マスクや消毒などの感染対策をしっかりと行っていたこと**でした。あれから20日あまりがたちますが、体調不良者もなく、ホッとしています。

### 職場体験学習 (9/10~11)

着付け、測量、商品管理、撮影、修繕、発掘、棚卸し・・・市内32箇所の事業所の皆さんにご協力をいただき、2年生が職場体験を行いました。百聞は一見に如かず。普段体験できないことに生徒達は生き生きと取り組んでいました。コロナ禍の厳しい状況の中、**受け入れてくださった事業所の皆様に心から感謝**いたします。



## 後期生徒会役員選挙 (9/23)

立候補者の熱いスピーチに感動しました。「原町二中が好き！もっとよい学校にしたい！」という思いが、スピーカーを通してジンジン伝わってきました。「いじめをなくすために学級委員との意見交換会を行う」「全校生の意見を吸い上げ、校則を見直す」「スマイル放送を行い、みんなが笑顔になれるエピソードを放送で紹介する」など、具体的な公約を掲げていました。**生徒一人一人が学校をつくる主体者**です。公言したこと、賛同したことを実現できるよう努力していきましょう。

.....

## 少年の主張福島県大会 (9/25)

「第42回少年の主張福島県大会」に、南相馬市の代表として本校生2名が出場し、コロナ禍の今を生きる中学生の意見を堂々と発表しました。3年2組の松崎里帆子さんは、自粛警察を題材にして、本当の正義感とは何かを訴えました。3年3組の門馬有花さんは、志村けんさんの死に対するネット上の書き込みから考えたことを「ことばの力」と題して発表しました。二人とも**聴衆の心を揺さぶる力強いスピーチ**を行いました。結果は、松崎さんが優秀賞、門馬さんが優良賞でした。おめでとうございます！

.....

## 新人戦壮行会 (9/25)

今回の壮行会にはサプライズがありました。各部活動の前部長から、放送やポスターを通じて励ましのメッセージが届けられたのです。様々な制限がある中でも、今できることを工夫したり、これまでのやり方を見直して**新しいことに挑戦**したりすることは、とても大事なことだと思います。壮行会のマンネリ化を打ち破った生徒会の皆さん、そして、この企画に賛同し、後輩達への励ましのメッセージを寄せてくれた3年生の皆さんに感謝です。

.....

## 新人戦～野球、バドミントン～(9/26、27)

原町二中と中村二中の合同野球チームは、第一試合で中村一中に4-0で敗れたものの、第二試合で広野・川内合同チームに不戦勝。第3試合で鹿島中に5-3で勝利し、準決勝へ。接戦の末、尚英中に2-1で敗れましたが、**一戦一戦着実に力を付けて**いました。

バドミントンは、男子団体が第3位。女子はシングルスで2年の佐藤穂乃香さんが第3位となり、県大会出場を決めました。バド部の生徒達は、自分の試合が終わるとすぐに隣のコートへ行き、**チームが一丸となって応援**していました。

